

2023年12月1日

## 「日本の神様と舞い踊ろう～地域に根付く神楽と神舞～」の開催について ～ 鑑賞者 400 名を無料ご招待 ～

西日本シティ銀行（頭取 村上 英之）は、公益財団法人福岡文化財団（理事長 久保田 勇夫）との共催により、地域で継承されている神楽や神舞を紹介する「日本の神様と舞い踊ろう～地域に根付く神楽と神舞～」(以下「本公演」)を開催しますので、お知らせします。

本公演に鑑賞者 400 名を無料ご招待しますので、鑑賞ご希望の方は下記要領にてお申込みください。

### 記

#### ■開催概要および鑑賞申込要領

日 時	2024年2月18日（日）15:00～17:00（開場 14：30）
会 場	大濠公園能楽堂（福岡市中央区大濠公園 1-5）
出演団体	宇美神楽（宇美町）、高祖神楽（糸島市） 黒土神楽講（豊前市）、土屋神楽講（吉富町） 【司会：神田紅（講談師）】
招待者数	400名（要事前申込 全席指定 入場無料）
申込方法	1. WEB の場合 URL： <a href="https://fihb.f.msgs.jp/webapp/form/22521_fihb_303/index.do">https://fihb.f.msgs.jp/webapp/form/22521_fihb_303/index.do</a> より必要事項を入力のうえお申込みください。 2. ハガキの場合 ご来場者全員の①氏名 ②フリガナ ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年齢 ⑦メールアドレスを明記のうえ、お申込みください。1枚でお二人 さままでお申込みいただけます。 3. FAX の場合 チラシ裏面の「FAX 専用お申込み用紙」に記入のうえ、お申込みください。 ※チラシは西日本シティ銀行の各店舗に設置しています。
申 込 先	〒810-0001 福岡市中央区天神 1-4-1-10F 西日本新聞イベントサービス内 「日本の神様と舞い踊ろう」事務局 宛 FAX:092-731-5210
申込締切	2024年1月12日（金）必着 ※当選者には2月初旬に招待券をお送りします。応募多数の場合は抽選とし、招待券の発送 をもって発表にかえさせていただきます。
主 催	西日本シティ銀行、公益財団法人福岡文化財団
後 援	西日本フィナンシャルホールディングス、福岡県、福岡県教育委員会、 公益財団法人福岡市文化芸術振興財団

以 上

本件に関するお問い合わせ先  
公益財団法人福岡文化財団 事務局 渡・本村 TEL 092-473-6777

# 日本

# の神様と 舞い踊る

地域に根付く神楽と神舞



鑑賞者無料ご招待(全席指定)〈400名様〉

令和6年2月18日〈日〉

- ◆ 15時開演～17時終演予定(開場14時半)
- ◆ 会場…大濠公園能楽堂(福岡市中央区大濠公園1番5号)
- 【参加団体】… 宇美神楽(宇美町)／高祖神楽(糸島市)  
黒土神楽講(豊前市)／土屋神楽講(吉富町)
- 【司会】… 神田紅(講談師)

公益財団法人  
福岡文化財団  
THE FUKUOKA CULTURAL FOUNDATION

ココロがある。コトエがある。  
西日本シティ銀行



【後援】 西日本フィナンシャルホールディングス、福岡県、福岡県教育委員会、公益財団法人 福岡市文化芸術振興財団

昨年の映像を  
こちらからご覧いただけます。





◆参加団体のご紹介(順不同)◆

< 神 楽 >



宇美神楽／宇美町 【演目】「天磐戸(あまのいわと)」

江戸時代から続くといわれている筑前岩戸神楽です。明治時代に神職の神楽が禁じられたことにより、一時奉納が中断となりましたが、1901(明治34)年に神職や地元の熱心な有志らによって宇美神楽座が再興され、現在に至ります。1973(昭和48)年、福岡県無形民俗文化財に指定されたことを機に、宇美神楽保存会が設立されました。現在は、宇美八幡宮春の大祭「子安祭」と秋の大祭「放生会」などで奉納されています。



高祖神楽／糸島市 【演目】「国平(くにうけ)」

今から550年程前の1467(応仁元)年に高祖城主・原田種親が、周防山口城主・大内政弘の要請を受け、京都守護職に就いた時、戦陣の徒然に習得した「京の能神楽」を郷土に伝えたものと言われていました。江戸時代までは旧怡土郡の神職の奉仕で舞われ、明治以降は高祖神社の氏子によって受け継がれました。現在、神楽師がつくった保存会を高祖区民が結成した後援会が支え、格調高い郷土芸能を地域の文化遺産として大切に継承しています。



黒土神楽講／豊前市 【演目】「駮仙神楽(みさきかぐら)」

1874(明治7)年に廃止になった旧豊前国の上毛郡の社家神楽が1876(明治9)年に伝承されたもので、18世紀初期以降の「岩戸神楽」の形態、演目が「式神楽」として大筋そのままの形で引き継がれています。現在、秋祭りの際に、鎮守の杜で「五穀豊穰」「無病息災」等を祈願し奉納し、子ども神楽も活発に活動しています。本社は石清水八幡神社。



土屋神楽講／吉富町 【演目】「劔舞(つるぎまい)」

土屋地区に伝わる神楽で、毎年10月に行われる土屋壺神社の秋季大祭で奉納されます。起源は1787(天明7)年と伝えられており、多くの神楽が残る豊前地方の中でも最も古い歴史を有する伝承芸能の一つです。戦後まもなくは伝承者が不足し休止されていた時期もありましたが、1994(平成6)年に復活。現在も土屋神楽保存会によって伝承活動が行われています。

お申し込み方法

令和6年  
1月12日(金)必着

1枚で2名までお申し込み頂けます。ご来場者全員の①氏名 ②フリガナ ③郵便番号 ④住所 ⑤電話番号 ⑥年齢 ⑦メールアドレスを明記の上、お申し込みください。応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

●ハガキ

宛先 〒810-0001 福岡市中央区天神1-4-1-10F 西日本新聞イベントサービス内「日本の神様と舞い踊ろう」事務局

●WEB

インターネットをご利用の方は、下記フォームよりお申し込みいただけます。(PC・スマホ応募可能)  
[https://fihb.f.msgs.jp/webapp/form/22521\\_fihb\\_303/index.do](https://fihb.f.msgs.jp/webapp/form/22521_fihb_303/index.do)

スマホの方は  
コチラから



●FAX (FAX送付先:092-731-5210)

FAX専用お申し込み用紙

※このまま切らずにお送りください。

招待券送付先	■フリガナ ■お名前	■年齢	ご同 伴者 様	■フリガナ ■お名前	■年齢
	■ご住所 〒			■ご住所 〒	
	■電話番号 — —			■電話番号 — —	
	■メールアドレス			■メールアドレス	

- ご記入いただいた個人情報は、本イベントの運営以外には使用いたしません。
- 当選者には2月初旬に直接招待券を発送し、発表とかえさせていただきます。

お問合せ

西日本新聞イベントサービス内  
日本の神様と舞い踊ろう事務局

TEL 092-711-5491 (平日のみ 9:30~17:30)